



開催日時	研修会テーマ／内容	講師／所属・役職・主な資格等／定員
10月21日（月） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>職場での糖尿病の管理について</b> 運動の導入方法や日常生活内での身体活動量の高め方などについて理学療法士が、食事指導の進め方や病院での食事指導の実情などについて管理栄養士がお話します。	中山 卓也 ・ 小谷 真生 (独)労働者健康安全機構 中部労災病院 治療就労両立支援センター 主任理学療法士／管理栄養士 50名
10月23日（水） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>若年性認知症支援コーディネーターの就労支援</b> 若年性認知症支援コーディネーターの就労支援について、産業医先生方との連携により、就労継続とソフトランディングができた事例を含めて説明します。	伊藤 美知 三重県若年性認知症コーディネーター 社会福祉士 50名
10月25日（金） 14:00～16:00	<b>職場の両立支援エトセトラ。今やあれもこれも両立支援！</b> 両立支援には様々な支援があります。あなたの会社の取組はいかがですか？ 両立支援の種類、内容、現状を理解し、将来の両立支援についてもお話します。	茂木 順子 (独)労働者健康安全機構 中部労災病院 治療就労両立支援センター 産業看護師 28名
11月1日（金） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>産業保健分野における感染管理</b> 産業保健に関わる感染管理について説明します。	近藤 年忠 (独)労働者健康安全機構 中部労災病院 感染管理室 感染管理認定看護師 50名
11月13日（水） 14:00～16:00	<b>職場でのメンタルヘルス相談の受け方</b> 職場で、ハラスメント相談、メンタルヘルス相談等をご担当される皆様、今回初めて相談を担当されるお立場になった方々に、相談の受け方や、留意点について、簡単な演習を交えてお話します。	河合 加代子 保健師・産業カウンセラー 当センター産業保健相談員（保健指導） 28名
11月19日（火） 14:00～16:00	<b>10年先も今と変わらず働き続ける、そのために今できること！</b> ～ そのヒントを栄養士が伝えます ～ 生活習慣を整えると、生活習慣病を予防できます。それには、「何を食べる」ではなく「どう食べる」かが重要です。生活リズムを整えることで生活習慣病予防に繋がります。その生活リズムを見直すヒントについて説明します。	中東 真紀 ・ 古市 弥生 機能強化型認定栄養ケア・ステーション鈴鹿 代表／管理栄養士 28名
11月22日（金） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>エイジフレンドリーガイドラインを踏まえた労働災害防止対策</b> 第14次労働災害防止対策において、重点テーマの一つとなっている高齢労働者の労働災害防止対策の推進にあたり、エイジフレンドリーガイドラインについて説明します。	伊能 雅彦 労働衛生コンサルタント・第一種産業環境測定士・化学物質管理専門家 当センター産業保健相談員（労働衛生工学） 50名
11月29日（金） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>①糖尿病での両立支援 ～ 背景と実際 ～</b> <b>②医療機関における両立支援の実際 ～ 心理師の立場から ～</b> ①疾患としての糖尿病で特に注意すべき特徴と糖尿病の両立支援の実情について説明します。 ②当院で行っている両立支援の取組と心理師の活動について説明します。	中島 英太郎 (独)労働者健康安全機構 中部労災病院 糖尿病・内分泌内科部長・両立支援部長 松田 史帆 治療就労両立支援センター公認心理師 50名
12月4日（水） 14:00～16:00	<b>再発させない復職者対応の要諦</b> 復職者の再発は、本人の自信を一層喪失させて、長期の休業に至ることがあります。これは、本人にも組織にも痛手となります。本研修では、再発させないための復職支援体制と支援のあり方について考察します。	矢野 一郎 産業カウンセラー 当センター産業保健相談員（カウンセリング） 28名
12月17日（火） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>不妊予防支援パッケージ ～ ライフステージに応じた女性の健康推進策 ～</b> 生涯にわたる女性の健康を包括的に支援することを通じ、不妊予防に向けた取り組みを推進するための「不妊予防支援パッケージ-ライフステージに応じた女性の健康推進策-」の概要を説明します。 また、動画「今、期待されている職場における、女性の健康についてのリテラシー向上」を視聴します。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 50名
1月17日（金） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>発達障害の特性と雇用管理</b> 発達障害者の職業上の課題と職場における配慮事項（接し方や環境調整の方法等）について、発達障害者の「強み」と「弱み」を踏まえながら具体的に説明します。	障害者職業カウンセラー (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 三重障害者職業センター 障害者職業カウンセラー 50名
1月24日（金） 14:00～16:00	<b>会社ぐるみで健康を栄養面から応援</b> ～ 特定保健指導からみた食習慣や食行動の改善方法のヒント ～ THP指針には、労働者の健康の保持増進のための具体的措置として、栄養指導が挙げられています。栄養の過不足は心身の健康につながるため、自覚することと正しい食習慣を身に付けるための支援等について説明します。（8月23日と同じ内容です。）	櫻井 祐子 (社)三重県栄養管理士会 栄養ケアステーション担当 管理栄養士 28名
1月28日（火） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>産業医を活用した従業員の健康管理</b> テキスト「中小企業事業者の為に産業医ができること」を基に、産業医とはどのような役割をし、どのように活用したら事業場にとって有益になるかということについて、一番基礎となる部分についてお話します。目指せ健康経営！	上住 津恵 当センター産業保健専門職 50名
2月14日（金） 【オンライン研修】 14:00～16:00	<b>高次脳機能障害の理解と対応</b> 三重県における高次脳機能障害の現状と支援方法について説明します。	豊田 志奈子 三重県身体障害者総合福祉センター 作業療法士 50名
2月18日（火） 14:00～16:00	<b>10年先も今と変わらず働き続ける、そのために今できること！</b> ～ そのヒントを栄養士が伝えます ～ 生活習慣を整えると、生活習慣病を予防できます。それには、「何を食べる」ではなく「どう食べる」かが重要です。生活リズムを整えることで生活習慣病予防に繋がります。その生活リズムを見直すヒントを説明します。（11月19日と同じ内容です。）	中東 真紀 ・ 古市 弥生 機能強化型認定栄養ケア・ステーション鈴鹿 代表／管理栄養士 28名
2月20日（木） 14:00～16:00	<b>産業保健スタッフによる職場巡視のポイント</b> 産業保健スタッフが、製造業を主とする工場や事務所を巡視する際のポイントについて、事例を紹介しながら解説します。	後藤 義明 富士電機株式会社三重工場健康管理センター所長 三重産業医会理事 当センター産業保健相談員（産業医学） 28名